

委員会発足について

指導者育成専門委員会委員長 幸丸政実

今年から北海道バスケットボール協会に「指導者育成専門委員会」が置かれることになりました。全国的な流れの中で当協会も時流に乗りいち早く対応した結果であると捉ええます。

当委員会が担う役割や使命を十分に把握しないまま委員長を仰せつかり、戸惑いがありますが北海道のバスケットボール愛好者の資質向上のために指導者育成という立場で貢献できれば嬉しく思います。

当委員会のスタッフにつきましては仕事をリタイヤし、余生をバスケットボールの指導に打ち込んでいる方々になっていただきました。森野理事長の構想の中には、自分の仕事を持ちながらバスケットボールチームを率い、なおかつ指導者養成などの仕事をする事はハードすぎる。仕事で第一線を退き比較的時間に余裕のある指導者で委員会を作りたいという事がありました。現在次の方々にメンバーになっていただきました。

亀田恵禧 氏（北翔大学）
倉島武徳 氏（札幌大学）
古賀敏勝 氏（厚別通ミニバス少年団）
上島正光 氏（札幌山の手高校）
前野和義 氏（旭川工業高校）
幸丸政実 氏（アカシヤクラブ）

仕事の内容は今まで強化委員会が企画運営していた事業の中から指導者に関する事業を引き継ぐこととなります。具体的には

- 1、J A B B A公認コーチ養成講座の運営
- 2、日本体育協会公認上級指導員養成講座の運営
- 3、各地区協会、団体からの指導者クリニック等の依頼に応える・・・などです

指導者育成にあたっては我々スタッフが指導する場合、外部の講師にお願いする場合があります。今までの強化委員会が行っていたことと大きく変わることはありません。

新しい試みとしましては、道協会のホームページの一角に「指導者育成専門委員会」のサイトを設けインターネットで指導者の意識（レベル）の向上を図る。というのがありません。

サイトに載せるブログの内容は多岐にわたって指導者の皆さんが興味を持たれるようなものにしていきたいと考えています。サイトのタイトルは指導者のサイトにふさわしく

「 T A C T I C S 」 と命名します。

ブログの執筆は委員会のメンバーだけではなくいろいろな方に依頼して、ブログが停滞することなく更新できるものにしていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。（2007年7月4日）